

2009年1月30日

私立大学図書館協会
加盟大学図書館 御中

私立大学図書館協会会長校
中央大学図書館
館長 古城 利明 (公印省略)
私立大学図書館協会国際図書館協力委員会
委員長 丸本 操
(東京経済大学図書館)

2009年度海外派遣研修(長期研修)参加者
再募集のお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私立大学図書館協会国際図書館協力委員会は、イリノイ大学モーテンソンセンターとの協定に基づき、同センター主催の秋期プログラムを長期研修と位置づけて毎年1名を派遣しておりましたが、先般参加者の募集を行った際には応募がなかったため、残念ながら2009年度は派遣者なしということとなり、協会ホームページでもその旨をお知らせいたしました。

先般の募集につきましては、モーテンソンセンターからの申請期限変更との通知に基づき、例年より時期を約3ヶ月早めて実施いたしました。同プログラムへの参加申請が現時点で非常に少ないということで、モーテンソンセンターから申請期限を4月中旬まで延期するとの連絡がありました。

私立大学図書館協会ならびに国際図書館協力委員会でこれを受けて検討した結果、再度参加者の募集を行うことを決定いたしました。

加盟館の皆様には置かれましては、年度末でもあり、諸々のご調整が必要になるかと存じますが、積極的にご応募いただけますようお願い申し上げます。

敬具

記

目的：1. 米国における先進的な図書館サービス・運営の実態を学ぶため
2. 図書館職員相互の国際的な人的交流を実現するため

参加資格：協会加盟館専任職員

募集人数：1名

研修場所：イリノイ大学モーテンソンセンター

研修内容：モーテンソンセンター・アソシエイツプログラム(詳細は下記サイトを参照)

※ <http://www.library.uiuc.edu/mortenson/associates/>

研修期間：2009年Fall Program(8週間) *2008年度は9月2日～10月31日実施

研修費用：研修参加費・宿泊費等、研修先より協会へ請求される費用について当協会負担

※往復航空運賃・ビザ取得費用等の渡航費、およびその他の諸経費については所属機関ないし参加者自己負担になります。

保険：参加者加入

決定通知：「研修申請書」に基づき、国際図書館協力委員会の審査、面接(3月中旬を予定)をもって最終決定したのち、会長校が承認した者

研修報告：報告書の提出(国際図書館協力委員長宛)および帰国後最初の総会での報告

※このご案内につきましては、研修申請書とともに協会ホームページ (<http://www.jaspul.org/>) にも掲載されておりますので、ご参照下さい。

※申込み方法：

参加をご希望の方は、別紙「海外派遣研修申請書」にご記入の上、所属長の推薦状を添付し、**3月6日(金)まで**にファクスにてご回報下さいますようお願い致します。

<申し込み・問合せ先>

私立大学図書館協会国際図書館協力委員会事務局

東京経済大学図書館（担当：関）

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34

TEL：042-328-7953 / FAX：042-328-7777

e-mail：tatsu@tku.ac.jp

以 上